報道関係者各位

2026 年 11 月 5 日
株式会社 TIMEWELL

判定 4 万件超・27 組織以上が利用する輸出管理 AI エージェント「TRAFEED」が「2026 年度グッドデザイン賞」を受賞

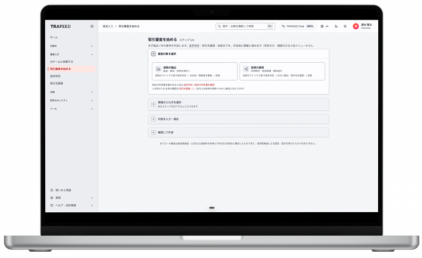
審査委員は「法令解釈の正確性」と「現場で使える速度」の両立を評価。
東京ミッドタウンでの受賞展に出展し、11 月 4 日の受賞祝賀会に参加

株式会社 TIMEWELL（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 CEO：濱本 隆太）の輸出管理 AI エージェント「TRAFEED（トラフィード）」が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2026 年度グッドデザイン賞」を受賞しました。TRAFEED は、AI エージェントによる判定がこれまでに 4 万件を超え、企業・大学・研究機関の 27 組織以上が日々の業務で利用しています（2026 年 10 月時点）。

審査では、輸出管理に必要な法律関連の資料作成を AI が支え、輸出入のハードルを下げた点と、「法令解釈の正確性」と「現場で使える速度」を両立した UX が評価されました。受賞作は 10 月 31 日から 11 月 4 日まで東京ミッドタウンで開かれた「G 展・2026 年度グッドデザイン賞受賞展」で展示され、最終日の 11 月 4 日には、NHK ホールで開かれた受賞祝賀会に当社から 3 名が参加しました。

GOOD DESIGN AWARD 2026年度受賞

TRAFEED
安全保障輸出管理AIエージェント



TRAFEED の画面イメージ

審査委員の評価

担当審査委員：左右田 智美 氏、関 治之 氏、長田 英知 氏、並河 進 氏

> 輸出入における大きなハードルとなっていた、輸出管理に必要な法律関連の資料作成を AI がサポートすることで、輸出入を手軽に行えるようにした点が評価された。 こうしたシステムがあることで、大学・研究機関においては研究の進展への寄与も期待される。また小さな企業にとってもビジネスの広がりにつながる。 また、UX においては、「法令解釈の正確性」と「現場で使える速度」

を両立している点も評価のポイントとなった。 専門業務知見を AI に学習させる、というのは、今後の AI の方向性のひとつであり、そのお手本ともいえる。

出典：グッドデザイン賞 受賞ギャラリー（https://www.g-mark.org/gallery/winners/39517）。公益財団法人日本デザイン振興会によりクリエイティブ・コモンズ 表示-改変禁止 2.1 日本 ライセンスで公開。

評価されたポイントと、TRAFEED の機能

- **資料作成を AI が支える：**資料をアップロードするだけで調査が始まり、判定の理由と根拠を添えた書類までをひとつの流れで作成できます。帳票はお客様の社内・学内の書式に合わせて出力します。
- **大学・研究機関と小さな企業へ：**研究者・所属機関・共同研究先を確かめる「研究セキュリティ調査」に対応。同じ組織ならアカウントを何人追加しても利用料は変わらず、専門の担当者が少ない中小企業でも使いはじめられます。
- **正確性と速度の両立：**判定は法令の条件に一つずつ当てはめるルールで行い、AI は資料を読み、情報を探す役目を担います。結果には理由と根拠の URL が示され、調査から判定、承認までをひとつの案件で進められます。
- **専門知見を AI に持たせる：**岡山大学との共同実証などを通じて、専門家の知見を AI に持たせてきました。日常の言葉を法令上の用語に置き換えて調べる技術（例：「ドローン」→「無人航空機」）は、当社が特許を取得したワークフローの一部です。

受賞展・受賞祝賀会について

2026 年度の全受賞作は、10 月 31 日から 11 月 4 日まで東京ミッドタウン（東京都港区）で開かれた「G 展・2026 年度グッドデザイン賞受賞展」で展示されました。最終日の 11 月 4 日に NHK ホール（東京都渋谷区）で開かれた受賞祝賀会「GOOD DESIGN AWARD 2026 LIVE & LOUNGE」には、当社から代表取締役 CEO 濱本 隆太、取締役 CTO 内藤 一樹、COO 安藤 晃規の 3 名が参加しました。



受賞祝賀会にて（NHK ホール、左から 代表取締役 CEO 濱本 隆太、取締役 CTO 内藤 一樹、COO 安藤 晃規）

受賞にあたってのコメント

株式会社 TIMEWELL 代表取締役 CEO 濱本 隆太

「パナソニックに在籍していた頃、海外との取引の現場で、該非判定の負担の大きさを身をもって経験しました。一件ごとに法令を読み込み、根拠を残し、承認を得る。その手間が、海外に挑む企業や研究者の重荷になっています。TRAFEED は、この負担をなくしたいという思いから生まれました。審査委員の皆さまに『法令解釈の正確性』と『現場で使える速度』の両立を評価いただけたことは、お客様と一緒に改善を重ねてきた私たちにとって大きな励みです。最終的な判断は人が行うという原則を守りながら、中小企業やスタートアップ、大学・研究機関の誰もが安心して海外に挑戦できる環境をつくっていきます。」

株式会社 TIMEWELL 取締役 CTO 内藤 一樹（TRAFEED デザイナー）

「まさか TIMEWELL でグッドデザイン賞をいただける日が来るとは思っておらず、正直驚いています。輸出管理の業務を AI エージェントで支えるという仕組みは、革新的なアイデアだと信じて取り組んできました。それを審査委員の皆さまに認めていただけたことを、とても嬉しく思います。TRAFEED は、もっと格好よく、もっと使い心地のよい仕組みにできるはずです。現場の皆さまが抱える負担を解消していくために、これからもより良いものを作り続けます。来年はグッドデザイン・ベスト 100 を目指します。」

TRAFEED について

輸出管理の担当者による調査・判定を支援する AI エージェントです。製品・技術が輸出規制に該当するかを確かめる「該非判定」、取引先や株主・親会社を調べる「取引先調査」（米国 BIS 50%ルールの確認支援を含む）、「研究セキュリティ調査」を、承認ワークフローとあわせてひとつのサービスで扱えます。料金は利用量に応じたポイント制で、アカウントの追加料金はかかりません。最終的な判断は、担当者が根拠を確かめて行います。

- **実績：**判定件数 4 万件超／利用組織 27 組織以上／人の作業に置きかえた時間 約 8 万時間（2026 年 10 月時点。判定件数に人が行った場合の作業時間 1 件 2 時間を掛けた試算）
- **信頼性：**ISO/IEC 27001:2022 認証取得（JP26/00000255）、国内特許 2 件取得（特許第 7862062 号ほか 1 件）
- **提供開始：**2026 年 3 月／製品サイト https://timewell.jp/trafeed

登壇・今後の予定

11 月 4 日から 5 日まで開催中の「ECONOSEC JAPAN」に登壇しているほか、11 月 13 日には一般財団法人安全保障貿易情報センター（CISTEC）のセミナーで講演を予定しています。今後も現場の声をもとに使いやすさと確かさを高めながら、サプライチェーン分析機能の拡充や、衛星データを活用した輸出先の実在確認機能の開発を進めてまいります。

グッドデザイン賞について

公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、1957 年創設の「グッドデザイン商品選定制度」を継承する総合的なデザインアワードです。70 回目となる 2026 年度は、5,111 件の審査対象から 1,484 件が受賞しました（受賞発表：2026 年 10 月 15 日）。受賞番号：26G181311（分類：システム／サービス）

会社概要

株式会社 TIMEWELL／代表者：代表取締役 CEO 濱本 隆太／設立：2022 年 11 月／資本金：1,000 万円

本社：〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3 丁目 7-1 オーシャンゲートみなとみらい 8 階 神奈川県 SHIN みなとみらい
事業内容：AI エージェントサービスの開発・提供、AI 人材育成プログラムの提供／URL：https://timewell.jp/

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 TIMEWELL 広報担当　電話：050-1808-0468　メール：timewell@timewell.jp
お問い合わせフォーム：https://timewell.jp/contact?product=trafeed

※TRAFEED は調査・判定を支援するサービスです。AI の結果は提案・目安であり、該非の判定・取引の審査を最終的に行うのは人（輸出管理責任者など）です。